

令和2年度

事業報告書

自 令和 2年4月 1日

至 令和 3年3月31日

公益財団法人 群馬県農業公社

事業報告

【全体概要】

本県農業は、農家数の減少と基幹的農業従事者の高齢化が進み、農業の担い手不足が顕著になっており、力強く成長する農業の実現のためには新たな担い手の育成と新規就農者の確保のほか、担い手への農地集積・集約化のより一層の推進強化が必要です。

このような状況に対応するため、平成26年4月から農地中間管理機構の指定を知事から受け、当社の主要事業として農地中間管理事業を実施し、農地の集積・集約化を推進してきました。

また、上記事業のほか、農地売買等支援事業、担い手の確保・育成事業、農用地等利活用促進受託事業の実施を通じて、本県農業の振興（担い手支援と農地の有効活用の促進）に努めました。

【個別事業概要】

（1）農地中間管理事業

農地中間管理事業は施行後7年目となり、農業委員会との連携強化をすすめ、特に農地利用最適化推進委員との連携強化を図るべく積極的に農業委員会主催会議等へ参加し、事業への理解を深めてもらうよう努めてきました。

また、地域における農業の将来の在り方などを明確化する人・農地プランにおいては、県又は地域開催の政策推進会議へ参加、実質化にむけ関係機関と一体となった推進体制づくりの構築を行うとともに、集落単位の話合いの場に参加し、農地中間管理事業の概要説明等を行いました。

事業実績として、令和2年度は28市町村から453haの農地を借り受け、494haを担い手に転貸することができました。

（2）農地売買等支援事業（農地中間管理機構特例事業）

各市町村農業委員会及びJA等と連携のもと、農地の買入を17.0ha、売渡を17.2ha実施し、認定農業者等の担い手へ農地集積を図りました。

（3）担い手の確保・育成事業

農業後継者育成基金の運用益を活用し、農業青年の研修・仲間づくり活動、農業後継者の定着化支援活動等に助成金を交付するとともに、就農希望者に対する就農啓発活動や就農相談を実施しました。

令和元年10月より取組んでいる新規就農希望者研修では、10名の研修生の受け入れを行いました。

（4）農用地等利活用促進受託事業

農地中間管理事業の活用による担い手への農地集積・集約化が進むなかで、明和町において、田の畦畔撤去や均平整地作業を実施し、農地の区画拡大に取り組みました。また、長野県諏訪郡富士見町の農地3.8haをはじめ県内5市町村3.2haの石礫破碎作業を実施、前橋市他5市町村においては、草刈り、耕起等農地の保全管理作業を実施しました。

9月に発生した豚熱では、重機による積込み作業等の防疫作業に従事しました。

それぞれの事業内容は、次のとおりです。

1 理事会の開催状況

(1) 臨時理事会(第1回)

- ① 日時 令和2年4月1日(水)
- ② 場所 書面
- ③ 出席者 理事10名、監事2名 計12名(理事・監事総数13名)
- ④ 議事及び議決事項

項 目	主 な 内 容
1 理事石川哲を新たに公益財団法人群馬県農業公社常務理事として選定する。 任期は令和2年度の定時評議員会の終結時までとする。	・ 理事石川哲を公益財団法人群馬県農業公社常務理事として選定する。 任期は令和2年度の定時評議員会の終結時までとする。

(2) 通常理事会(第1回)

- ① 日時 令和2年6月12日(金)
- ② 場所 蚕糸技術センター会議室
- ③ 出席者 理事10名、監事2名 計12名(理事・監事総数13名)
- ④ 議事及び議決事項

項 目	主 な 内 容
1 令和元年度事業報告書・貸借対照表・正味財産増減計算書・財産目録の承認について	・ 令和元年度決算に関する事業報告及び財務諸表等の承認
2 定款第42条第2項における、あらかじめ理事会において定めた順序の決定について	・ 定款第42条第2項における、あらかじめ理事会において定めた順序の決定
3 定時評議員会の日時及び開催目的事項の決定について 【付帯決議】	・ 定時評議員会の日時及び開催目的事項の決定 ・ 行政庁その他への提出文章中、内容に変更のない字句の修正加除は、理事長に一任する。

(3) 臨時理事会(第2回)

- ① 日付 令和2年6月30日(火)
- ② 場所 書面
- ③ 出席者 理事11名、監事2名 計13名(理事・監事総数13名)
- ④ 議事及び議決事項

項 目	主 な 内 容
1 理事武藤敏行を公益財団法人群馬県農業公社理事長として選定する。 任期は令和4年度の定期評議員会の終結時までとする。	・ 理事武藤敏行を公益財団法人群馬県農業公社理事長として選定する。 任期は令和4年度の定期評議員会の終結時までとする。
2 理事石川哲を公益財団法人群馬県農業公社常務理事として選定する。 任期は令和4年度の定時評議員会の終結時までとする。	・ 理事石川哲を公益財団法人群馬県農業公社常務理事として選定する。 任期は令和4年度の定時評議員会の終結時までとする。

(4) 通常理事会（第2回）

- ① 日 時 令和3年3月15日（月）
- ② 場 所 蚕糸技術センター会議室
- ③ 出席者 理事10名、監事2名 計12名（理事・監事総数13名）
- ④ 議事及び議決事項

項 目	主 な 内 容
1 令和2年度補正予算の決定について 2 令和3年度事業計画の決定について 3 令和3年度収支予算の決定について 4 令和3年度借入金限度額及び借入金金融機関等の決定について	<ul style="list-style-type: none"> ・ 令和2年度補正予算の決定 ・ 令和3年度事業計画の決定 ・ 令和3年度収支予算の決定 ・ 借入金限度額長期借入金 200,000千円 ・ 借入金金融機関等 公益財団法人全国農地保有合理化協会、前橋市農業協同組合、株式会社群馬銀行
5 令和3年度預入先金融機関の決定について	<ul style="list-style-type: none"> ・ 預入先金融機関 株式会社群馬銀行、農林中央金庫、前橋市農業協同組合、株式会社東和銀行、しののめ信用金庫
6 公益財団法人群馬県農業公社職員就業規程の一部改正について 7 臨時評議員会の日程及び開催目的事項の決定について 【付帯決議】	<ul style="list-style-type: none"> ・ 公益財団法人群馬県農業公社職員就業規程の一部改正 ・ 臨時評議員会の日程及び開催目的事項の決定 ・ 行政庁その他への提出文書中、内容に変更のない字句の修正加除は、理事長に一任する。

2 評議員会の開催状況

(1) 臨時評議員会（第1回）

- ① 日 時 令和2年4月1日（水）
- ② 場 所 書面
- ③ 出席者 評議員7名（評議員総数9名）
- ④ 議事及び議決事項

項 目	主 な 内 容
1 公益財団法人群馬県農業公社評議員の選任について 2 公益財団法人群馬県農業公社理事の選任について	<ul style="list-style-type: none"> ・ 評議員辞任に伴う新たな評議員2名の選任 ・ 令和2年度県等の人事異動等に伴う理事2名の選任

(2) 定時評議員会

- ① 日 付 令和2年6月30日（火）
- ② 場 所 群馬県庁29階 第294会議室
- ③ 出席者 評議員5名（評議員総数9名）
- ④ 議事及び議決事項

項 目	主 な 内 容
1 令和元年度事業報告書・貸借対照表・正味財産増減計算書・財産目録の承認について 2 公益財団法人群馬県農業公社評議員の選任について 3 公益財団法人群馬県農業公社理事及び監事の選任について 【付帯決議】	<ul style="list-style-type: none"> ・ 令和元年度決算に関する事業報告及び財務諸表等の承認 ・ 任期満了に伴う評議員9名の選任 ・ 任期満了に伴う理事9名、監事2名の選任 ・ 行政庁その他への提出文書中、内容に変更のない字句の修正加除は、理事長に一任する。

(3) 臨時評議員会(第2回)

- ① 日 時 令和2年8月12日(水)
- ② 場 所 書面
- ③ 出席者 評議員8名(評議員総数9名)
- ④ 議事及び議決事項

項 目	主 要 内 容
1 評議員1名(大舘仁)の選任について 2 理事1名(井上信彦)の選任について	・ 評議員1名(大舘仁)の選任 ・ 理事1名(井上信彦)の選任

3 役員状況

区 分	令和2年度	摘 要			
		年月日	就任	再任	退任
役 員	理 事 11名	R2.4.1	石川 哲之 竹田 祐之	—	—
		R2.6.30	田村 新衛	武藤 敏行 石川 哲之 相澤 均 上原 正 小井 利祐 竹田 俊 藤原 正之 井上 弘美 井上 利祐 井上 俊晴	藤井 啓太郎
		R2.8.12	井上 信彦	—	上原 正
		R3.3.31	—	—	相澤 均 藤井 俊弘
	監 事 2名	R2.6.30	—	加藤 真一 福島 久	—
計	13名				

4 評議員状況

区 分	令和2年度	摘 要			
		年月日	就任	再任	退任
評 議 員	9名	R2.4.1	横室 光良 倉澤 政則	—	—
		R2.6.30	林中 康夫 沢 丈一	方澤 秀 大倉 顯 倉澤 志 清水 則 清 義 村 行 横 光	唐澤 透 堀越 恒弘
		R2.8.12	大舘 仁	—	生方 秀顯
		R3.3.31	—	—	横室 光良
計	9名				

5 職員の状況

区 分	令和2年度	摘 要
事務職員	7名	県派遣職員2名
技術職員	2名	県派遣職員2名
嘱託職員	11名	
計	20名	

6 ホームページの運営

会社の事業概要や就農などの関連情報を発信するホームページ運営を次のとおり実施しました。

時 期	情報発信内容	備 考
R2.4.1 ～ R3.3.31	農地中間管理事業に関する情報 ・農用地等借受希望者の募集と募集結果 ・貸付希望申出のあった農地情報 ・農地中間管理事業の貸付実績 ・PR動画「農地の貸し借りをお手伝い」 就農支援に関する情報発信 ・「ぐんま就農相談会」の開催 農用地等利活用促進受託事業に関する情報 ・PR動画「雑草処理」「石礫破碎」「均平整地」	

7 事業別実施状況

(1) 農地中間管理事業

農地中間管理事業の5年後見直しにより導入された「集積計画一括方式」（市町村の農地利用集積計画のみで手続きが完了する仕組み）の活用や、農地利用円滑化事業の機構事業への一体化に合わせた機構事業への移行により、農地の集積・集約化を図りました。

その結果、農用地等の貸借は、28市町村で、借入れ453ha、貸付け494haの実績となりました。

① 農用地等借入実績

市町村名	申出者数	筆数	借入面積(m ²)	備考
前橋市	141	217	332,959	
伊勢崎市	76	112	167,295	
渋川市	26	57	72,399	
榛東村	11	26	38,464	
吉岡町	25	45	71,960	
玉村町	180	284	485,620	
高崎市	88	193	210,873	
藤岡市	79	132	212,619	
富岡市	47	103	92,571	
安中市	59	224	203,371	
南牧村	7	12	9,662	
甘楽町	7	10	9,714	
中之条町	43	70	106,146	
嬭恋村	22	27	122,442	
沼田市	11	20	27,612	
片品村	1	2	1,763	
川場村	5	14	16,394	
昭和村	1	4	8,258	
みなかみ町	63	98	135,833	
桐生市	40	101	167,286	
太田市	138	391	482,369	
館林市	285	634	690,934	
みどり市	1	1	1,464	
板倉町	173	396	377,527	
明和町	109	214	173,848	
千代田町	48	119	137,636	
大泉町	5	7	7,970	
邑楽町	61	117	167,281	
合計	1,752	3,630	4,532,270	

※申出者数は、新たな申出者の集計値

② 農用地等貸付実績

市町村名	貸付者数	筆数	貸付面積(m ²)	備考
前橋市	27	231	354,829	
伊勢崎市	15	125	181,488	
渋川市	2	57	72,399	
榛東村	1	26	38,464	
吉岡町	6	46	73,126	
玉村町	46	286	489,813	
高崎市	5	193	210,873	
藤岡市	18	211	348,572	
富岡市	11	107	97,766	
安中市	15	232	234,255	
南牧村	4	12	9,662	
甘楽町	1	10	9,714	
中之条町	7	82	117,827	
嬭恋村	15	33	148,854	
沼田市	10	43	68,172	
片品村	0	2	1,763	
川場村	2	14	16,394	
昭和村	1	4	8,258	
みなかみ町	3	98	135,833	
桐生市	5	101	167,286	
太田市	17	395	490,256	
館林市	66	652	718,751	
みどり市	0	1	1,464	
板倉町	24	413	394,043	
明和町	13	282	231,306	
千代田町	5	119	137,636	
大泉町	3	7	7,970	
邑楽町	8	123	172,686	
合計	330	3,905	4,939,461	

※貸付者数は、新たな貸付者の集計値

③ 評価委員会の開催状況

令和2年6月19日(金)群馬県庁29階第1特別会議室において、出席した評価委員5名より、令和元年度農地中間管理事業実施状況に係る、意見評価をいただきました。

④ 事業活用推進月間

令和2年度に初めて「事業活用推進月間」(8月1日～8月31日)を定め、農業の担い手や農地所有者が、農地中間管理事業に対して、深い関心と理解を得ることができるよう、事業の理解促進のための広告・啓発活動など種々な取組を集中的に実施しました。

なお、実績については、別添のとおりです。

(2) 農地売買等支援事業（農地中間管理機構特例事業）

農用地等の売買は、買入れで17.0ha（118,565千円）、売渡しでは17.2ha（122,588千円）の実績となりました。

パンフレット等をJA、農業委員会等に配布し、事業の周知を積極的に進めましたが、依然として実施市町村が固定化されているため、引き続き事業の周知に努めます。

① 買入

市町村名	件数	地目	買入面積(m ²)	買入金額(円)	備考
伊勢崎市	8	畑	19,310	2,952,850	
富岡市	2	田	2,567	5,800,000	
東吾妻町	2	畑・原野	55,590	13,200,000	
長野原町	5	畑	45,698	48,895,800	
嬭恋村	3	畑	35,097	32,290,000	
沼田市	1	畑	2,425	1,613,000	
昭和村	1	畑	9,209	13,813,500	
合計	22		169,896	118,565,150	

② 売渡

市町村名	件数	地目	売渡面積(m ²)	売渡金額(円)	備考
富岡市	2	田	2,567	5,800,000	
東吾妻町	3	畑・原野	71,539	19,921,000	
長野原町	5	畑	37,946	38,672,150	
嬭恋村	2	畑	36,464	28,100,000	
沼田市	1	畑	2,425	1,613,000	
昭和村	2	畑	21,433	28,482,300	
合計	15		172,374	122,588,450	

(3) 担い手の確保・育成事業

① 農業後継者育成基金事業

農業後継者育成基金の運用益により農業後継者の定着化、農業青年の研修・仲間づくり活動及び農業青年組織活動の支援を実施しました。

区 分	事 業 内 容	対 象 者 等
農業後継者定着化促進事業 435,000 円	就農・結婚相談活動の委託	委託先：群馬県農業経営士協議会 298,000円
	青年農業士会等への助成	助成対象者：県内青年農業士会等2団体 群馬県農協青年部協議会 119,000円 邑楽館林青年農業士会 18,000円
	地域の就農促進活動への助成	助成対象者：県内地域就農促進活動団体 (コロナ対策により活動を自粛) 0円
農業青年仲間づくり活動促進事業 73,000 円	視察・事例調査等への助成	助成対象者：県内農業青年グループ団体 (コロナ対策により活動を自粛) 0円
	共同プロジェクトへの助成	助成対象者：県内農業青年グループ2団体 [吾 妻] GREENPAL栽培技術研究部 34,000円 BRASSICA 39,000円
農業青年組織活動事業 204,530 円	県農業青年クラブ協議会及び農業青年クラブ地区連絡協議会への助成	助成対象者：県内農業青年クラブ協議会6団体 渋川地区農業青年クラブ 42,000円 高崎地区農業青年クラブ 3,240円 若鮎クラブ 15,290円 太田農業青年クラブ 42,000円 緑生会 60,000円 邑楽館林4Hクラブ 42,000円
農業後継者育成基金事業 合計		712,530 円

② 青年等就農支援事業

農業経営基盤強化促進法に基づき、県青年農業者等育成センターとして、就農を希望する青年等に対して、就農啓発や就農相談等の支援活動を行いました。

また、次世代人材投資事業（準備型）における研修受入れ機関として、関係機関と連携のもと、就農希望者10名に対して、農業に関する知識の習得を目的とした基礎研修や集合研修、早期に効率的・安定的な農業経営を営むために必要な技術の習得を目的とした先進農家研修を実施しました。

区 分	事 業 内 容	備 考
就農支援活動及び就農相談 3,269,200 円	就農支援活動	県関係機関・市町村・農業委員会・農協等農業団体 担い手等農業者 111ヶ所訪問
	就農相談	新・農業人フェアにオンライン出展 2日 相談者 32名 マイナビ 就農FESTWEB就農座談会に参加 2日 相談者 3名 オールぐんま移住相談会オンラインに参加 2日 相談者 2名
		計 6日 相談者 37名
	職業紹介活動	公社来訪等による相談 延べ 10件
	職業紹介活動	農業法人等における求人情報

区 分	研 修 項 目	研 修 内 容	備 考
就農希望者研修 2,037,454 円	基礎研修 (農林大学校)	農業経営学 六次産業化論 農産物流通論 土壌肥科学	15回(4月~9月) 15回(4月~9月) 15回(10月~2月) 15回(10月~2月)
	集合研修 (農業公社)	農業機械の基礎及び安全講習 農業機械メーカー視察 小型トラクター研修 就農相談	1回(7月) 1回(9月) 1回(10月) 1回(1月)
	先進農家研修	【令和元年10月受入】 野菜農家(高崎市) 1名 果樹農家(中之条町) 1名 花き農家(東吾妻町) 1名	
【令和2年4月受入】 イチゴ農家(高崎市) 1名 花き農家(中之条町) 2名 野菜農家(館林市) 1名			24ヶ月(R2.4~R4.3)
【令和2年10月受入】 野菜農家(富岡市) 2名 花き農家(中之条町) 1名			12ヶ月(R2.10~R3.9) 18ヶ月(R2.10~R4.3)

(4) 農用地等利活用促進受託事業

作業委託申請に基づく受託事業を、次のとおり実施しました。

なお、令和2年度は、県（中部農業事務所、利根沼田農業事務所、東部農業事務所）が主催する荒廃農地再生実演会を受託するなど、積極的な事業受託に努めました。

区 分	件 数	面積 (ha)	受託金額 (円)	備 考
農地整備（畦畔撤去等）	15	12.8	6,410,800	
農地保全管理（草刈、耕起等）	20	5.3	1,353,000	
その他（豚熱対応）	1	—	244,200	
合 計	36	18.1	8,008,000	

受託事業実績【内 訳】

市 町 村 名	受 託 内 容	件 数	面積 (ha)	受託金額 (円)	備 考
前橋市	石礫破碎作業	1	0.2	144,100	
伊勢崎市	石礫破碎作業	1	0.3	181,500	
高崎市	均平整地作業	1	0.2	52,800	
嬭恋村	石礫破碎作業	1	1.1	423,500	
沼田市	石礫破碎作業	2	0.6	448,800	
みなかみ町	石礫破碎作業	2	1.6	765,600	
太田市	均平整地作業	1	0.2	148,500	
明和町	畦畔撤去・均平整地作業	4	3.7	1,887,600	
邑楽町	均平整地作業	1	1.1	268,400	
県外(長野県)	石礫破碎作業	1	3.8	2,090,000	
(小 計)	農地整備(畦畔撤去等)	15	12.8	6,410,800	
前橋市	除草作業	4	0.4	97,900	
伊勢崎市	耕起・碎土作業	1	0.2	74,800	
高崎市	除草・耕起作業等	12	4.0	872,300	
沼田市	耕起作業	1	0.3	80,300	
太田市	除草・耕起作業	1	0.2	165,000	
明和町	除草作業	1	0.2	62,700	
(小 計)	農地保全管理(草刈、耕起等)	20	5.3	1,353,000	
高崎市	豚熱対応	1		244,200	
(小 計)	その他(豚熱対応)	1		244,200	
合 計		36	18.1	8,008,000	

